



五色物語  
ツヤモノガ列

成年向  
FOR ADULT ONLY

— 艶物語 —  
ツヤモノカケ



神原 駿河——p.05

羽川 翼——p.13

戦場ヶ原 ひたぎ——p.21



結局、昨日も忍しのぶの奴  
何も話さなかったなあ…



まあ僕の血を吸ってるから  
嫌われてるわけじゃないん  
だろうけど



—つて  
なんか追ってきている  
ような…

うおっ!?



—つと。  
矢礼、阿良々木先輩。



一体、何の音

だ?

なんだ、神原か…。  
相変わらず、元氣というか  
開けっぴろげというか…

まあ、こいつに限って  
異性に対して、ガード  
云々を語っても仕方ない  
のだが……

しかし、スパッツというのは  
密着するだけあって、なんか  
随分と扇情的というか  
ボディラインが浮き出てる  
ような気が………ん？

んんんんんん

っ!?

ちよつ、ちよちよつ、  
ちよつと待て神原っ!?

そっ…、それっ  
……おまつ!?



?

どうした。  
阿良々木先輩?

—なわけで、神原駿河が  
本当にスパッツの下に何も  
「はいてない」のが聞いてみた—



いや、そこはそれ、  
隠でも「はいてる」

で、良いんじゃないかと  
思うんですけど…  
あのう、神原さん？

そうだな。  
「はいてる」と言える  
かも知れないし…

それでもないかも  
知らないな。

なんだ。  
スパッツの事か  
今は「はいてない」  
のかつて？

まあ、ここで語って  
いても仕方ない。  
「百聞は一見にしかず」  
とも言っしな。

という訳で、  
確かめてもらったほうが  
良さそうだな…  
その目で直接♪

マジですか…っ

神原さ…んっ!?

ドキッ♡

さあ、遠慮するな  
阿良々木先輩。心ゆくまで  
触っていいぞ!!

ほ…ホントに  
いいのか神原?

ああ、かまわないぞ  
むしろ阿良々木先輩なら  
大歓迎だ♥

ハハハハ♥

キキキキ

だが、出来るなら  
手短かに頼む…  
私もちよつと用事が…

うおおおおっ♥  
女子の生スバツツが  
目前にいいいっ!!

キキキキ…

うはーっ!!  
すげーっ♥  
やわらけーっ♥

さあ、わかるかな?  
私方はいているのか  
それとも…!

はひゃっ!!

はっ!!

こっ…こらっ!!  
いきなり、そんな乱暴に  
いじるやつがあるかっ!!

ちよ…ちよつとタンマ…  
そのっ…さつきトイしに  
行こうとしてたのを…

んんんっ♡♡

がっ…がまんしてたのだ…が  
んんっ♡ぞつ…そこをそんなに  
執拗に責められると…♡

乱暴り珍しいな、いつもの  
神原なら「このくらい  
のプレイは朝メシ前だ」って  
言いそうなのに

それになんだか…  
スバツツの中が少々  
湿っているような…

— ほう、それは  
いい事を聞いた。  
今の神原は無防備なのだ

では、日頃お世話に  
なっている後輩に  
是非ともお礼をせねば!!

つて…聞いてっ…!!  
ふああっん♡ぞつ  
そこはあつ♡



クワッ♡

んふっ♡

い…いつもならこのフレイモ…あ、アリの下着…その、今日は替えの下着がないのだから、だから、これ以上は…

にしても、神原の奴本気で感じ始めてないか!? というか、溢れ出している汁もなんだか粘り気を帯びて来ているような…

…ってか、もうスパッツの中身以前の問題になつてないか? しかし、ここまできたら最後までイクしかないなっ!!

しかし、あの神原が、僕の指ひとつでこんなになるとは、というか、こういう状況で改めて見ると、すげえ可愛いなあ、この後輩は♡

おやう、なんだろうこのスパッツの中の微妙な突起物は…もしかしてこれは…

クワッ♡

クワッ♡

クワッ♡

クワッ♡

クワッ♡



うあああつ♡  
それらめえええつ♡

だ…だめつ♡  
でるっ、でここまじっ♡

阿良々木先輩の前で  
おしっこでちゃっつ♡♡♡

!?

!!

あーあ、だから  
言ったのに…

はあ

ああ…

困ったな  
流石にこの格好では  
すぐには表に  
出られないぞ…

今日は新作Bし小説の  
発売日だが、  
これでは買いに  
行けないなあ…

しょり

ざ

流石にやりすぎだぞ  
阿良々木先輩っ!!  
どうしてくれるのだ!?

はっ…はひっ!!  
すみませんっ!!

フフ…冗談だよ、先輩

まあ、今日の件は  
お互い、戦場ヶ原先輩には  
ナイシヨにしておかねばな

ホタ…

ホタ…

あ…ああ…



おいしい、羽川。  
ちょっと聞きたいんだけど、  
○○○○ってわかる？

あら、阿良々木君、  
それは——  
○○○○○だけど。

すげー  
おまえてば  
本当に何でも  
知ってるな！

知ってる事だけ♪

やだな、何でもは  
知らないよ…

——<sup>いいんちよう</sup>というわけで、羽川翼が  
どれくらいエロい事を  
知ってるか試してみた。——



ちよつ…ちよつと  
何なの君たち!?

テスト600点満点の  
秀才にちよつと聞いて  
みたいことがあってさ

ま、これなんだけど  
当然知ってるよね!

そ…それは…知識としては  
知ってるけど…  
で、でも…  
そんなのした事…

流石、話が早いや。  
じゃあ、早速レクチャー  
してもらおうかな!

おほつ♥ いい感じ  
あーでもまだ  
つたないかな?

あ…すりい!!  
じゃあこっちは  
手でお願いしようかな

ほらほら、ちゃんと  
揃ってよ、  
愛知ちゃん♥

まあ、それが逆に  
可愛かったりするけど♥  
ほらほら、しっかり  
しゃぶって♥



くそっ!!  
ちやんと  
飲み干せよ、羽川っ

あっ!!

んあ♡

しょうがねえ委員長たなあっ!!  
じゃあ、今度はこつちを  
教えて貰おうぜっ!!

ちよっ...ちよっと  
まさか...そこは

だめっ!!  
そこだけはだめなのおっ!!

んあ♡

んあ♡

や...やだ!? ちよ...  
どこを舐めて...っあっ♡

だっ...だめっ...ぎんっ♡  
クワッ...スッ♡  
こっがさなごっ♡

んっ!!

れれれれれ♡

うーす

一番乗り  
いただきー!

委員長すげー  
濡れっぶり♡なのに  
声、我慢してるの  
ちょー萌えるっ

こうなったら  
意地でも  
喘がせてやんなきゃな

んんんっ♡ なんて  
下着ごし…ばっがり…  
んんんっ♡ もうっ♡  
やだっ…

し…しつこいっ♡  
そんな…ね所り回す  
よう…に、みんな  
甜めてるのよお…

きっ♡ きかききっ♡  
エッチな股きかきっ♡  
やだっ…やだ、やだっ♡  
やだっ…やだ、やだっ♡

やだああああ  
あああっ♡♡♡

やっ…やだあっ♡ もうやだあ  
なんで体♡び…敏感なのに  
みんな止めないのよお♡  
ああっ♡だめっ♡  
まつ、またっ♡

あま♡あま♡  
あま♡あま♡  
あま♡あま♡  
あま♡あま♡  
あま♡あま♡

はー……♡♡♡

あーザーメンと  
よだれまみれに  
なっちまった

まだ本番前  
なのに。

しょーがねえだろ、  
あんなよがり声出されたり  
満足するまで  
イカせてやんなきゃ  
男じゃねえっしょ(w)

あー、それは  
オレも同意(w)

オレもオレも(w)

さて、羽川いづみ  
おまんこはどんな風  
なってるのかなー

み……みんな……勝手な事  
ばかり……言つてえ……

ああ……だめ……体  
力……入らないよ……

じゃあそろそろ  
今日の講義の本番を  
受けさせて貰おうかな

そ……そんな……だめ……  
ダメなのに……勝手に

ああ……やだ……  
だめっ!? だめええっ!?



じゃあ遠慮せずたっぷり  
教えて貰っちゃおう

かなっ!!

んはあまっ

んっ!!

やっやああああっっっ♡  
ふ...深いいいいっ♡

ちよっ...まっ...まっって  
やああっ♡だめっ♡

うはっ♡ 委員長の  
処女まんこ  
すげえキツキツ

これじゃすぐでちまいるぞ  
あ、でもこのままじゃ  
中だしになっちゃうか

だめええっ♡

そっ...そんなのっ...  
もっ...だめええええ♡

っーか出してもいいよね♡  
きつと羽川も気に入って  
くれるはずだし♡

んっ!!

んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!

んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!  
んっ!!

出すぞっ!!  
羽川っ!!

よし、じゃあ次  
誰やるよ?

あーオレオレ!

オイオイ  
オシまだだぜ

そ…そんな…中に  
出されたのにまだ  
終わらないなんて…

…どうなっちゃうの  
…私…

だめっ♥やああつ♥  
だつ…助けてっ♥  
あつ♥阿良々木君っ♥

こつ…こんな  
だつ…だめっ♥  
中なんてっだめっ♥  
出しちゃだめええっ♥

はああああ♥

トキ……♥♥♥

スパッツ

という同人ネタを  
考えたのだが、どうだ  
阿良々木先輩

——って、今時  
妄想オチかよっ!!

つか、そんな本出したら  
お前が社会的に抹殺されるわ!!  
羽川につ!

-只今、神原のスパッツ乾かし中-

で、ふと、目が覚めたらいつもの学習塾跡で、この格好で拘束されている僕がいた。

神原と別れた後、なんとなくいやーな予感があったのだが、  
「というか「おそろくこうなるのではないか」とすでに、確信していたのだが…

まさか、昨日の今日でこうなるとは、予想以上に速かった…、しかもご丁寧に手錠までかけて…、僕は猛獣じゃあないぞ。

…そう、こんな事をするのは間違いない、あの女をおいて他にない、僕の恋人にして一番、理不尽あの人物

あら。ようやくお目覚め？

随分と情眼を貪っていたわね阿良々木くん。

やっぱり、お前か  
戦場ヶ原っ!!

なんで、いつもこういう事をするんだ!?

なんで……、  
ですって!?

怖えええ——つ!

超絶こえーよ、  
ひたぎさんつつ!!

…にしても、  
この怒りっぷりは、  
まさか

す…、すまん、  
阿良々木先輩。どうしても  
逆らえなくてな(汗)

やっぱり  
お前か——つ!

神原っ!  
この裏切り者——つ!!

失礼な事を言うのね。  
裏切り者は貴方でしよう、  
阿良々木くん?  
私の大事な後輩に、あんな  
相相をしておいて

—まあ、当然の如く  
と言うが、烈火の如く、  
戦場ヶ原ひたぎに  
怒られるという訳で—

それとも、私が納得する  
だけの弁解でも  
あるのかしら?

まあ、聞くだけ聞いて  
あげるわ。もつとも、  
納得するなど、絶対  
ありえないけど。

あー、まあ。そつでしようね…。

…つてか、目前におっばいが  
ある、シチュエーションなのに  
…全然うれしくねえ。

つてなにやっつてんだ  
戦場ヶ原!?

なに……って、  
決まっているじゃない  
阿良々木君に対する  
罰ゲームよ

今回の神原の件で  
はつきりしたわ、このまま  
阿良々木君を放置  
しては……

くっ……くっ  
ちよ……それなり

うっ……

誰かに両方の意向を  
奪われかねないって事が……  
だから、強攻策を  
取らせて貰っわ。

あらう思っただより  
そぞろ声で聴くのね  
阿良々木君。

じゃあもっと激しくしてあげたら  
どうなるかしら?

ちよ……まじ  
ヤバイって  
戦場ヶ原……

わかっているわ、さっさと  
眼界なのでしょ?

全く、袖の手ノキくらいで  
こんなにパンパンに  
膨らませるなんて……

じゃあ、みじめに  
イってしまいなさいっわ

んっ♡

いや、だからって  
なんだこの状況!!  
後輩にアナル責めされるって  
くうっ!!

こんなに簡単に  
射撃するなんて…  
ダメダメね、阿良々木君♡

仕方ないわね、  
神原、準備なさい。  
そろそろ始めるわよ。

しっ…しかも  
戦場ヶ原のフェラも  
初めてとは思えない  
くらい…気持ち  
良すぎだろ、これっ

今までも、僕に対する  
セクハラ行為はあったが、  
あれは前技どころか  
お遊戯だったんだ…  
今、分からされたよ

んっ…

ちゅるる♡  
ちゅ♡

んっ♡  
んっ♡

このヴァルハラコンピは  
ヤバイっ!! ツツコミとか  
考てる場合じゃないぞ、  
こんなのでイカされそうに  
なるなんて

ちゅ♡

んっ♡

んっ♡

んちゅっ♡

うぐっ…

んっ♡  
んっ♡

な、なんで!?

ぐうぐう!!

だ…だめだ  
まっ…また  
出ちまうぐうぐう!!

まだ、だめよ

ちよつとひたぎさん!!  
ま、まさかホントに  
最後まで!?

決まっているでしょう  
当たり前のことを  
今度も言わせないで  
頂戴。

それとも、私の貧弱な  
身体では満足出来ないの  
かしら?

いや、そういう訳じゃ  
ないんだけど!!  
って…ホントに神原も  
いなくなってるし!

いくら若いからって  
そんなにパンパン  
出されては  
もったいないわ

そうそう、神原。  
貴方はもう帰って  
いいわよ。  
むしろ出て行って

ああ、了解した!!

うあ…

くう…

あははは…





うわっ...うわっ...うわっ...うわっ...うわっ...うわっ...

うおお、すげえっ!!  
い、一気に根本まで  
啜え込まれたっ♥♥  
っーか、こんなに  
気持ちいいとはっ♥♥♥

しかも、ひたきさん  
なんか、すっごく我慢  
してるみたいで...  
...ヤバイ、マジかわいい♥

あ...あの...ひたきさん?  
痛いなら無理しなくても

いやいやいやっ!!  
どーみてもそうは  
見えないんですけどっ!!  
もうぼっちり出血しちゃってるし  
身体、めっちゃ震えてるしっ!!

にもかかわらず、  
この悪態つて  
ああもうっ、ホントっ!  
可愛いなあ  
ひたきさんはっ♥♥♥

だっ...だっ...だっ...  
胸の穴を覗き込んで  
この顔が...痛いなんて  
お...思っわけっ  
ないっ...せしよっ

なによ…その胸  
まさか、秘方この程度の  
痛みでどうにかなることも  
思っただの？

い、いや。まあ…  
僕はおまえのことを  
心配してたな…

あら？どうしたの  
随分可愛い声を  
上げちゃって？  
なにがいいことでも  
あったのかしら？

心外ね、こんな事で  
秘方阿良々木君なんかは  
氣遣われるなんて…  
いいわ、教えてあげる。  
本当のSEXというものが  
どんなものなのかを

へ？

おほおおおっ  
なつなんだこれっ  
こんな技どこで

ちよつと退屈しのぎに  
色々と覚えてみたのよ  
この時のために♡  
絶対睡たろそれっ!!

なつ…なんだこれっ？  
すっ…すげえうねって  
し…搾り取られそうなの  
や…やほっ  
めちゃんや  
河持ぢぢぢぢぢぢ!!

ほわあああ♡

そんな事はどっこも  
いいじゃない。貴方の  
彼氏が献身的に  
尽くしているのだから

それよりも胸良々木君、  
いくら熱の中が  
気持ちいいからって  
さつきみたい簡単に  
イッてしまつては、だめよ

いや、これは厚くす  
と言つより、むしろ  
搾取されているような...

それにこんだけ  
気持ちいいのを  
我慢するのは、  
ちよつ...おおっ

はわあああつっ♡♡  
やつぱ無理っ!!  
我慢するとか以前の問題  
だよ、ひたぎさん♡♡

そんな表情しながら  
責め立てられたら、もっ...もう  
辛抱できませんってばあつ!!

かまわないわよ  
今日は安全日だし♪

くすっ♡  
ホント可愛いわね、  
阿良々木君は♡

じゃあ、そんな貴方に  
大サービス♡♡  
特別に、腔内で  
射精させてあげるわ♡

えっ!?

ちよ…戦場ヶ原

も…もう俺、  
ホントに我慢  
出来ないんだけど…

いや、流石に  
それはまずいって!!

きつ…きたわねっ♡  
んんんっ♡これ  
さつきよりも唐くて

わっ…朧も♡い…イッちゃい  
きゅんんんんんん♡♡♡

…っつて、そいつら  
問題じゃ…、だめだっ!  
てっ…んんんんんん♡

そつ…そんなのだめつ♡  
阿良々木君より  
先にイカされるなんてっ  
…てっ、でももう意識が…

んっ…す…唐い量…  
さっきの射撃から  
溜めてたとはいえ  
ちよつと…これは…

まつ…まだ勢いが  
おさまらないなんて…  
や…やだっ♡このままじゃ  
先に私の方が…

—  
あれ？

よかつた…  
阿良々木君に矢神させられた  
なんて事になったら、流石に  
今までのように  
イニシアチフを取るなんて…

ちよ…ちよつと  
阿良々木君？

これは、—もしや  
気絶しちゃってる？

—  
!?

え？

ちよ...あつ♥阿良々木君!  
まちなさつ...いつ♥あつ♥  
だつ...だめつ♥

私つ今イツたばかりなのに  
ふあつ♥あつ♥

なつ...なに!?急に  
こんな、ああつ♥  
すつ...すごいつ♥

おつ...奥まで  
届いちゃつてゑつ♥  
だつ...だめつそこは叩いちゃ...  
ああつ♥

だめつて言つてるのに  
もつもつ♥だめつ♥

ま、またイクつ♥  
イカされちゃつ♥

あつ♥阿良々木君  
なんかにいいいつ♥

もっ♡もっ♡  
何回…いつ♡イカせる  
のよお♡んあああ♡

あれだけ中だししなのに♡  
もっ…もっ♡阿良々木君の  
チンポの形もっ♡味もっ

全部覚えるくらい  
イカされてるのに♡  
ぜ…全然おさまらない  
なんてえええ♡

あつ…後でこの仕返しは  
必ずしてあげるんだから♡  
あつ♡ああつ♡まつ…まだっ  
くるっ、来ちゃうっ♡

これ以上、阿良々木君のザーメン  
出されたらっ♡わっ♡  
秘もっ♡もっ♡ダメに…♡

す、すごいの、きたああつ  
だっ…だめええっ  
こっこれは♡  
だめよおおおおっ♡



ばっばかになるっ♡  
 なっちやうわよおっ♡  
 こんな♡あ…阿良々木君の  
 童貞子ンポのくせに  
 こんなあああああ——っ♡

も…もうだめ…意識が  
 飛びそ…う…♡あ…  
 後で絶対…あ…  
 阿良々木君に  
 せっかんしないと

気が…す…すまない  
 わあ…もああっ♡でもっ  
 子宮にこんな一杯  
 注がれて、きっ♡  
 気持ち…いいっ♡



——つてあれ？  
僕いつの間  
気絶してたん  
だ？

ひたぎさん  
もなぜか、寝  
ちやつてる  
し——

——つておい  
忍……なんで  
ここに？

まさかお前……  
僕の血を  
勝手に飲んだ  
んじゃ……

高っ!! いや  
別に僕頼んで  
ないしっ!!

つーが、これ  
で終わりがー  
!!?

お助け料  
ミス  
一年分也

奥付  
「艶物語」

発行/ H・B  
印刷/ サンライズパブリケーション(株)  
hb\_river@yahoo.co.jp  
HP>> <http://www.palette-e.com/>

初版 2009・12・31

本作品の無断転載厳禁(ネットを含む)及び  
未成年者の購読・閲覧を禁じます。

Special Thanks  
・n820  
・ちくわび  
・高橋良喜

